

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成 19 年 3 月 1 日 (2007.3.1)

【公開番号】特開 2000-289887 (P2000-289887A)
 【公開日】平成 12 年 10 月 17 日 (2000.10.17)
 【出願番号】特願 2000-78050 (P2000-78050)
 【国際特許分類】

B 6 5 H 7/12 (2006.01)
B 4 1 F 21/00 (2006.01)
B 6 5 H 3/08 (2006.01)
B 6 5 H 7/06 (2006.01)
B 4 1 F 33/14 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 7/12
 B 4 1 F 21/00
 B 6 5 H 3/08 3 1 0 G
 B 6 5 H 7/06
 B 4 1 F 33/14 C

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 1 月 11 日 (2007.1.11)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】請求項 7
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【請求項 7】 持上げ行程が時間に依存して検出される、請求項 1 , 2 または 3 に記載の持上げ吸引装置を作動させる方法。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】請求項 10
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【請求項 10】 物理量が先行する持上げ行程の物理量と比較される、請求項 1 から 8 までのいずれか 1 項に記載の持上げ吸引装置を作動させる方法。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】請求項 11
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【請求項 11】 物理量の差異がある場合に再調整が行われる、請求項 1 から 10 までのいずれか 1 項に記載の持上げ吸引装置を作動させる方法。

【手続補正 4】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】請求項 12
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【請求項 12】 持上げ工程が中断されて繰り返される、請求項 1 から 11 までのいずれか 1 項に記載の持上げ吸引装置を作動させる方法。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 3】 駆動装置に物理量を測定する装置（ 5 ' , 5 ' ' ）が内蔵されている、請求項 2 0 から 2 2 までのいずれか 1 項に記載の持上げ吸引装置。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 2 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 6】 持上げ行程が時間に依存して検出される、請求項 1 7 から 2 3 までのいずれか 1 項に記載の持上げ吸引装置。